

## 自主は主権国家の生命線であり、社会発展の保証である

ヨーロッパ・チュチェ思想研究学会理事長  
エドモン・ジューブ

チュチェ思想国際研究所理事長ラモン・ヒメネス・ロペス先生。

チュチェ思想国際研究所事務局長尾上健一先生。

朝鮮社会科学者協会副委員長パク・チョルジュン先生。

イタリア駐在朝鮮民主主義人民共和国大使館の外交代表のみなさん。

セミナーに参加した各国のチュチェ思想研究者のみなさん。

親愛なる友人のみなさん！

今日、われわれは3年以上も続いた世界的な保健危機を克服し、やがてイタリアの美しい都市ローマでチュチェ思想研究者の大会合をもつようになりました。

「自主と主権、社会発展—朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年記念」と題して開かれた今回のセミナーは、世界政治の潮流と国際関係の構図で急速な変化と深刻な地殻変動が起こっている今日の現実の中で自主強国として尊厳を轟かせている朝鮮民主主義人民共和国の創建 75 周年を迎える歴史的時期に開かれたことにより、その意義はとてつもないのです。

私は意義深いこの場を借りて、すべての参加者とチュチェ思想研究者の崇敬の心を込めて、朝鮮民主主義人民共和国の創建と強化発展、世界の自主化偉業の実現に不滅の業績を積み上げた金日成主席と金正日総書記の永生を祈願いたします。

あわせて、敵対勢力の増大する孤立圧殺策動と世界的な保健危機の中でも世人が驚嘆する目覚ましい発展をもたらし、今日はこのようにわれわれが意義深い会合をもつようにしてくれた敬愛する金正恩総書記に心からなる感謝の挨拶を送ります。

私はこの機会にインターネット方式を含めてセミナーの参加者の皆さんに祝賀の挨拶を送りつつ、特に大陸と大洋を越えてここに参席したチュチェ思想国際研究所の尾上健一先生に謝意を表します。

また、本セミナーの成果的開催のために惜しみのない努力を傾注したヨーロッパ・チュチェ思想研究学会書記長マテオ・カルボネリ先生とローマ駐在朝鮮民主主義人民共和国大使館の諸先生にも感謝の挨拶を送ります。

みなさん。

今日、われわれが直面している現実には各国と各民族が自主的に進むときにのみ、自己の主権を固守して社会の発展を保証することができ、世界の平和と安全も保証されるということを実証しています。

今、世界各地で多くの国々が自主権を無残に蹂躪され、発展権を抑制されており、それによって人類が強いられている苦痛は筆舌に尽くしがたいものです。

主権国家としての権利と尊厳を明らかに行使し、自分の方式で正確な発展行路に沿って力強く前進していく地球上の唯一の国はほかならぬ朝鮮民主主義人民共和国です。

今から 75 年前、東方の最初の人民民主主義国家としてその誕生を宣布した朝鮮民主主義人民共和国は、困難で試練に満ちた全行程で思想におけるチュチェ、政治における自主、経済における自立、国防における自衛の原則を堅持してきました。

これはチュチェ思想の創始者である金日成主席を離れて考えられません。

偉大な金日成主席は史上初めて自主性は個々人にとって生命であるばかりでなく、国家と民族にとっても生命であるということを示し、自主的な国家建設の始原を開きました。

主席の偉大な継承者である金正日総書記は銃剣によって国家の存立も持続的発展も保証されるという自主の信念と特出した政治実力で敵の強硬に超強硬で立ち向かって帝国主義列強との対決戦でそのつど痛快な勝利をもたらし、社会主義のとりで、自主のとりでである共和国を固守しました。

金日成主席と金正日総書記の自主理念は朝鮮民主主義人民共和国が歩んできた波瀾万丈の歴史にそのまま込められており、共和国の創建と発展歴史を通じてその正当性と生命力が実証されたこの理念は、進歩的人類の自主化のための闘争の旗印、目標となりました。

金日成主席と金正日総書記が共和国の創建と強化発展、世界の自主化偉業に積み上げた大きな業績は、自主の道を進もうとする人類のより高まる志向とともに、繁栄する富強な朝鮮民主主義人民共和国の未来とともに不滅であるでしょう。

朝鮮民主主義人民共和国は敬愛する金正恩総書記をいただいたことにより、自主強国としてその尊厳がさらに光を放っています。

今日、世界は保健危機と前例にない地政学的危機まで折り重なったことにより、国際勢力関係の急速な変化を目撃しており、新たな国際関係構図への移行を決する分水嶺に入っています。

朝鮮民主主義人民共和国は今日の国際勢力関係の急速な変化の中で世界的な核強国としての自己の存在感を明白にして世界の焦点を集めており、新たな国際関係構図への移行を決する上で無視できない勢力となりました。

これは金日成主席と金正日総書記の自主政治の歴史を億万金とも換えられないものとして重視し、自主を共和国の前進と発展の高貴な指針とした金正恩総書記の賢明な指導の結果です。

自主のみが朝鮮半島と地域の強固な平和と安全な環境をもたらし、人民に限りなく

幸せな生活を保障しうる道であるという哲理を肝に銘じた金正恩総書記は、経済建設と核武力建設の並進路線を示して強靱に導き、共和国を世界的な核列強の地位に引き上げました。

人民にたいする熱烈な愛と絶対的な信頼、滅私奉仕の意志を抱いて不眠不休の労苦を注いだ金正恩総書記の献身は、共和国に経済発展と科学技術的進歩を示す革新的成果をもたらしました。

都市と農村、各地で現代文明が凝縮された記念碑的建造物と住宅が昨日と今日が見違えるほど聳え立っています。

このすべての偉大な建造物の享受者はほかならぬ平凡な共和国の公民です。

奇跡的で神秘的であるといえる共和国の現実には金正恩総書記が堅持する自主路線の真の意味を世人にはっきりと刻印させています。

共和国の75年の歴史と未来は進歩的人民に決して人類の理想が夢ではないという確信を持たせ、人類を新しい社会建設と新しい生活創造へと鼓舞し、正しい道へと導いてくれます。

偉大な自主の思想と共和国の貴い経験と勝利の歴史にたいする研究は一つの激しい時代の流れとなっており、この流れの前列にはわれわれチュチェ思想研究者たちが立っています。

私は今回のセミナーが全世界的範囲でチュチェ思想研究普及活動を行っている学界、政界など各界人士たちの意思疎通を強化する意味ある契機に、世界を自主的に発展させることに寄与する有意義なセミナーになるだろうと確信します。

改めてみなさんを祝賀し、実のある討論を楽しみにしています。

ありがとうございます。